

市場創造と技術革新

～新製品開発を実現するビジネスモデル・プロセスの革新～

ー参加のお勧めー

日経平均株価の 15,000 円台回復や消費者物価の上昇など、アベノミクスを中心とした経済政策もあり市場は活況の様相を呈してまいりました。また、スマートフォンの普及に見られる新しいコミュニケーションの形態や、それらを可能にした ICT（情報通信技術）の発展により、過去に類を見ない世の中の革新が見受けられるとともに、急速なグローバル化が進んでおります。

そのような環境の中で消費者ニーズはより一層多様化し、品質と価格だけではなく、斬新さ（今まで出来なかった何かができる）が求められています。もはやメーカーにおいては、消費者のニーズを探り商品化する手法にとどまらず、先端技術や伝統技術を活用したシーズ志向のまったく新しい商品を開発することが必要であり、景気の上昇とは裏腹に、企業間での競争はより厳しくなっています。

このような状況は伝統的産業、第一次産業にも波及していますが、ともすれば変化が乏しく見受けられるこのような産業での新製品開発と市場開拓の成功事例を共有することで、厳しい競争を乗り越えるアイデアが生まれてくる土壌になるのではないかと考えました。

そこで、今回のシンポジウムでは、第1部で、「ピンチはチャンス！ ～山口の山奥の小さな酒蔵だからこそできたもの～」と題して、旭酒造株式會社 代表取締役社長 桜井 博志 様に、日本酒「獺祭（だっさい）」が純米大吟醸で販売量が日本一となり、アメリカやヨーロッパなど、世界 24 の国と地域への輸出拡大を果たした体験、逆境をチャンスに変えて成功した体験談をご講演いただきます。

第2部では、「かいわれ 〇-157 の風評被害でつかんだ成長戦略 ～マーケティング戦略と IT 活用～」と題して、株式会社村上農園 代表取締役社長 村上 清貴 様に、かいわれ大根 〇-157 の風評被害で売上がそれ以前の 20%に落ち込むという窮地を、「プロッコリー スーパースプラウト」に代表される機能性野菜の開発や、戦略野菜「豆苗」の市場投入により、それ以前の 2 倍超にされたマーケティング戦略、簡易な IT 技術を活用した農産物の品質向上の取組などをご講演いただきます。

第3部では、参加された皆様方に講演内容を更にご理解頂くために、広島工業大学の長坂康史教授にコーディネートいただき、皆様方からの質問にお答えする形で「パネル討議」を予定しています。

本シンポジウムで、経営革新の課題解決や市場の創造に関して多くの示唆やヒントを得ていただけるものと思います。皆様の積極的な参加をお待ちしております。

日 時：2014年8月28日(木) 13:30～17:00

会 場：広島商工会議所ビル 1階 101会議室

広島市中区基町5-44 TEL (082) 222-6610 (代表)

主 催：中国地区品質経営協会

■プログラム

時 間	内 容
13:30~13:35	開会挨拶 中国地区品質経営協会
13:35~14:35	講 演 ① 「ピンチはチャンス！ ～山口の山奥の小さな酒蔵だからこそできたもの～」 旭酒造株式会社 代表取締役社長 桜井 博志 氏
14:35~14:45	－ 休憩（10分）－
14:45~15:45	講 演 ② 「かいわれ〇-157の風評被害でつかんだ成長戦略 ～マーケティング戦略とIT活用～」 株式会社村上農園 代表取締役社長 村上 清貴 氏
15:45~15:55	－休憩（10分）－
15:55~16:55	パネル討議 コーディネーター 広島工業大学 情報学部・大学院工学系研究科 教授 長坂 康史 氏
16:55~17:00	閉会挨拶 中国地区品質経営協会

■講師紹介

【講演①】 □桜井 博志 氏 … 旭酒造株式会社 代表取締役社長

[略 歴]

- ・1950年：山口県周東町の酒蔵の長男として生まれる
- ・1973年：松山商科大学経営学部卒業、同時に西宮酒造(株)（日本盛）に入社
- ・1976年：同社退社、旭酒造(株)に入社
- ・1979年：同社退社、石材卸業・桜井商事設立
- ・1984年：旭酒造(株)代表取締役に就任
- ・1988年：日本青年会議所玖西 JC 理事長
- ・1990年：日本青年会議所山口ブロック協議会会長
同年「獺祭（だっさい）」発売
- ・1999年：地ビールレストラン開店するも三ヶ月で閉館
杜氏制度を廃止し社員による酒造りへ

【講演②】 □村上 清貴 氏 … 株式会社村上農園 代表取締役社長

[略 歴]

- ・1960年：山口県熊毛郡熊毛町（現周南市）で生まれる
- ・1983年：広島大学総合科学部卒業、(株)リクルートに入社
- ・1993年：創業者の叔父に請われて(株)村上農園に入社
- ・1995年：取締役東日本統括部長に就任
- ・1996年：※大阪堺の学校給食における〇-157 風評被害
- ・2001年：常務取締役に就任
- ・2007年：代表取締役社長に就任

■コーディネーター紹介

□長坂 康史 氏 … 広島工業大学 情報学部教授

[略 歴]

- ・1997年：長崎総合科学大学 工学部助手
- ・1999年：長崎総合科学大学 工学部助教授
- ・2001年：広島工業大学 工学部助教授
- ・2008年：広島工業大学 情報学部教授・大学院工学系研究科教授
- ・2013年：広島工業大学 情報学部長就任

[主な役職]

- ・日本情報経営学会理事・関西支部運営委員
- ・所属学会(日本品質管理学会、日本情報経営学会、経営情報学会、電子情報通信学会、情報処理学会、IEEE「米国電子電気学会」、日本物理学会)

■会場案内



広島商工会議所 101会議室

広島市中区基町 5-44

Tel (082) 222-6610(代表)

- ・ JR 広島駅から電車又はバス
約 20 分
- ・ バス停: 市民球場前
- ・ 電停: 広島電鉄 原爆ドーム前

■参加要領

【定 員】 100名

【参 加 費】 会員会社 無料 (非会員会社 3,000 円/一人)

【申込締切日】 2014 年 8 月 20 日 (水)

【申込方法】 申込用紙に必要事項を記入の上、郵送、FAX または Eメールでお願いします。

シンポジウム「市場創造と技術革新」参加申込書

お申込先： 中国地区品質経営協会行

TEL (082) 532-6844

FAX (082) 532-6845

〒733-0011 広島市西区横川町3丁目5番9号（世良ビル404号）

E-Mail qmac@a1.mbn.or.jp

URL <http://qmac.jp>

会 社 名		お申込責任者：	
		TEL：	
		Eメール：	
住所（〒 ）			
参 加 者 名		所 属・役 職	
参加者 （ 計 名 ）		受付確認連絡 必要 ・ 不要	
参加費 （ 計 円 ）		請求書発行 必要 ・ 不要	

* ご記入頂いた企業・組織及び個人情報、参加申込受付処理並びに当協会からのセミナーや行事のご案内のために使用します。